

プラス ウルトラ！！



手立て:ループリック

【こんな状況だった】

なにを目指せばいいのかわからず、どうがんばればいいのか分からない。



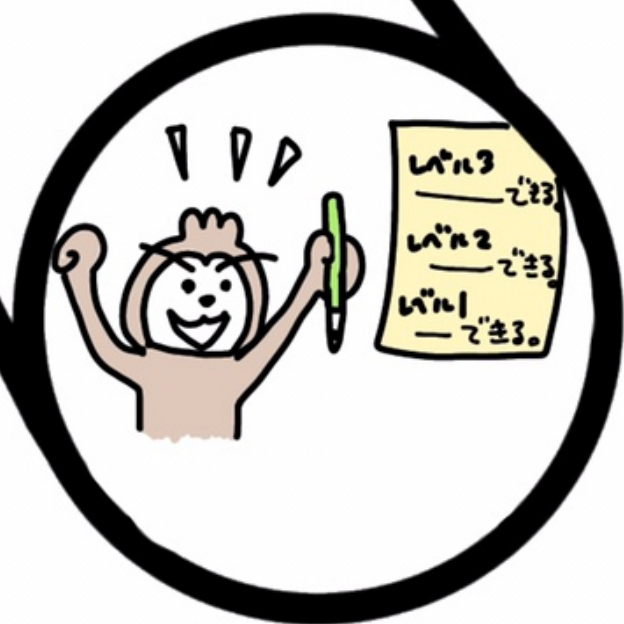
【だからこうした】

先生と一緒に、できるようにになりたいことをレベルで分けてゴールを作った。



【その結果こうなった】

何をがんばればいいのかははっきりした。ゴールを基に、自分の達成度が分かるようになった。また、新たなゴールが思い付くこともあった。



「？」は学ぶ原動力！



手立て: 仮解答

【こんな状況だった】

先生が課題をだしてく
れたけど、何を考えた
らいいか分からなくて
ワクワクしない。



【だからこうした】

考えるきっかけと
なる「仮の答え」
を先生がくれた。



【その結果こうなった】

「え？」 「そうなの？」
「ほんと？」とその仮の
答えに疑問をもちはじめ
て知りたくなった。



みんなでファシリテーター！



手立て:ファシリテーションカード

【こんな状況だった】

子どもだけで話合いが深まらず、先生に頼りすぎる。



【だからこうした】

グループでファシリテーター(FT)を決め、ファシリテーションカードで話合いのポイントや流し方を示した。

ファシリテーションカード

※FTは司会として話合いを進めます。

話合いのポイント

①司会であっても自分の意見をたくさん出そう！

②「〇〇さんはどう思う？」など、意見が出ない時は聞いてみよう！また、「～ってどういうこと？」と質問することもとても大切！

③意見を言ってくれた人にはリアクションしよう！「なるほど！」「わたしもそう思う！」など

④「なるほど！」「わたしもそう思う！」など

⑤「なるほど！」「わたしもそう思う！」など

⑥「なるほど！」「わたしもそう思う！」など

次のページから今日の話合いの進め方！

3, 課題の答えを話し合おう！

ポイント

①どうしてこんなに多くの人が、工夫

や努力をしているんだと思いますか？

②私たちが「安心」する食料品って

どんなものだろう？

③ミヤちゃんの言っていた「見える」

とはどういうことだろう？

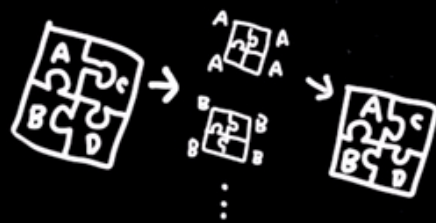
④外国産も安全だと思う？

【その結果こうなった】

子どもたちは話合いの仕方が分かり、先生を頼らず話合いを深めることができた。



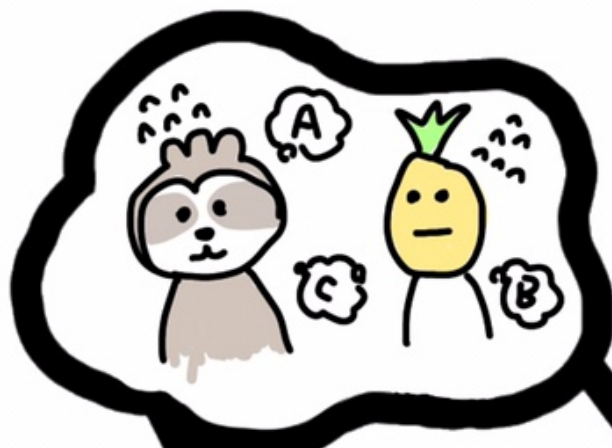
オンラインジグソー!



手立て: zoomブレイクアウト,
ジグソー学習

【こんな状況だった】

少人数学級であっても、
多様なアイデアを出させ
たい、効率良く多くの人
の考えに触れさせて思考
を深めさせたい。

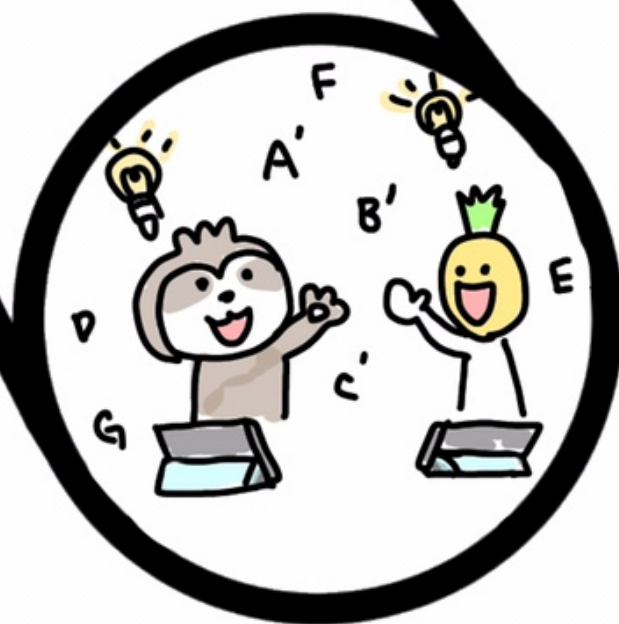


【だからこうした】

zoomブレイクアウトで遠く離れた学校の
友達とジグソー学習を行った。

【その結果こうなった】

今まで考えもしなかったアイ
デアを聞けたり、それを参考
に自分の考えを深めたりする
ことができた。また、グル
ープの話合いでほとんどの子
どもが話せるようになった。



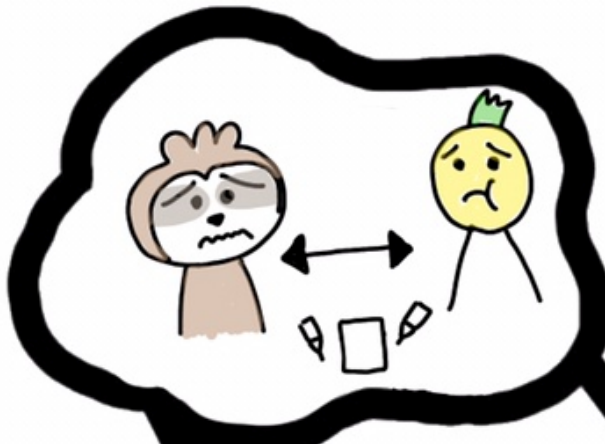
離れていても共同作業！



手立て:Google スライド

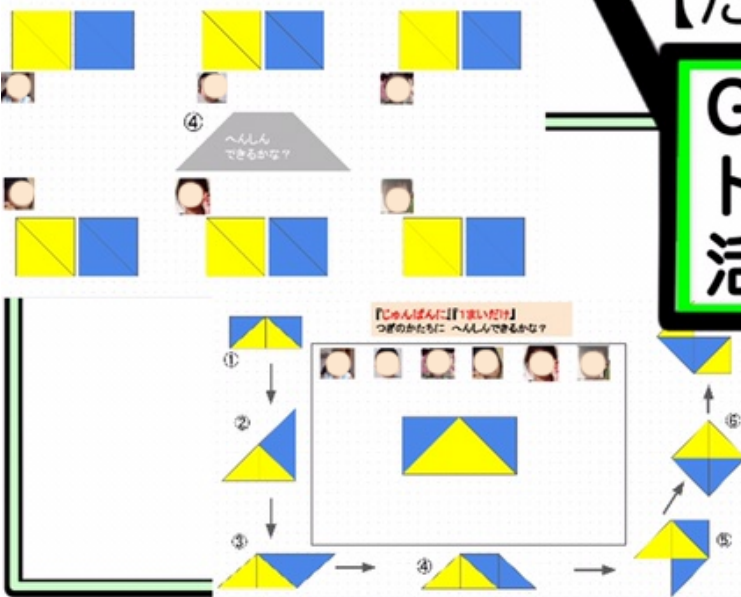
【こんな状況だった】

一つのことを共同で作成する際、子どもたちで同時に作業をさせたいが、距離を確保したり人数が増えたりすると難しい。



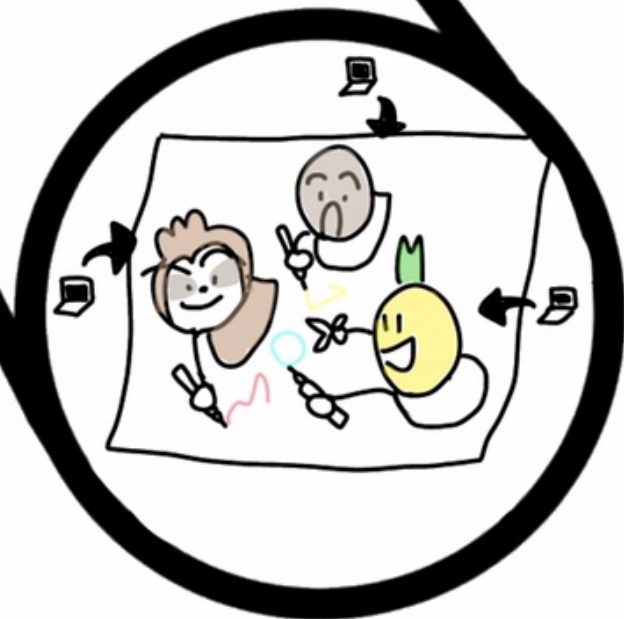
【だからこうした】

Googleスライドで、同時に活動を行った。



【その結果こうなった】

互いの進捗状況を確認しながら相談したり、叱嗟のアイデアもすぐに共有したりすることができるようになった。



みんなまとめ名人!



手立て:ループリック



【こんな状況だった】

授業で学んだことを自分の言葉で書くのが難しい。

【だからこうした】

先生が、まとめのための質問を出してくれた。それができたら挑戦する問題も出してくれた。(＊ループリックのA基準とS基準を参考に)

ここがポイント!

まとめるポイント

“国産”の食品が「よく見える」から安全とはどういうこと?

さらにチャレンジ!

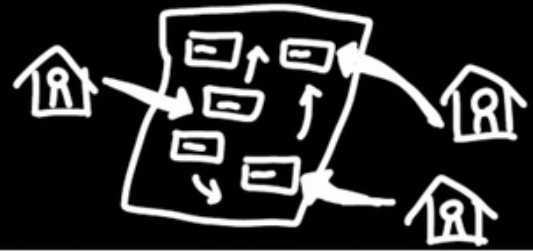
日本に輸入される外国産の食品の安全性についても書いてみよう!



【その結果こうなった】

何についてまとめればいいかが分かり、また、もっと頑張りたい時はチャレンジ問題に挑戦できた。

OL KJ法



手立て:Google jamboard
シンキングツール

【こんな状況だった】

自分や友達の意見を大
局的に捉え、子どもが
自身でそれら分類・整
理しやすい環境を設定
したい。



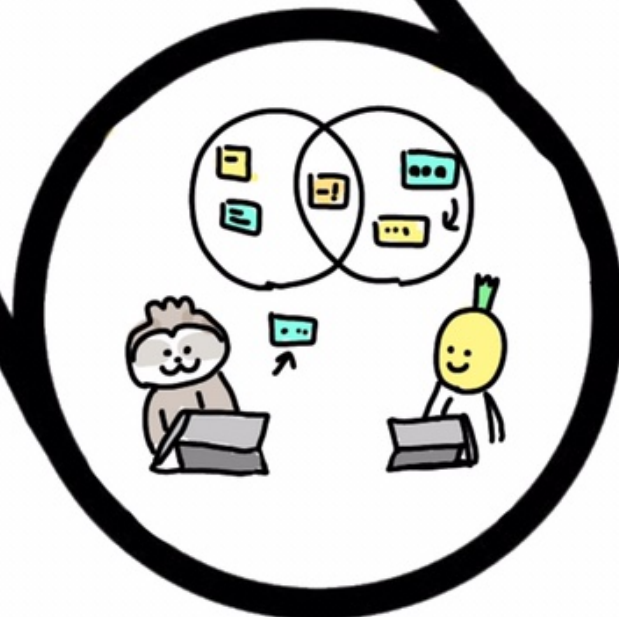
【だからこうした】

Google jamboardを
活用してKJ法を実施し
た。また、シンキング
ツールも併用した。



【その結果こうなった】

簡単な操作で意見を貼り付ける
ことができ、貼り付けるごとにそ
の意見を確認させることができた。
移動も容易で、シンキングツ
ールと併用することで、より分
類・整理しやすくすることができ
た。



帽子を被ってさあ話そう！



手立て:6つの帽子思考法

【こんな状況だった】

話合いで意見がなかなか出なかったり、論点がずれたりする。



【だからこうした】

水平思考「6つの帽子思考法」を活用して話合を行う。



「白」
提案の情報



「黒」
提案の良くないと



「赤」
直観的にいいと思うか



「緑」
もっと良くする工夫
新しい提案



「黄」
提案の良いところ



「青」
まとめ

【その結果こうなった】

今話すべき視点が定まり、意見が出やすくなった。

